

第2回名鉄広見線(新可児駅～御嵩駅間)問題対策

特別委員会会議録

1. 招集年月日 令和7年2月10日
2. 招集の場所 御嵩町役場 議場
3. 開 会 令和7年2月10日 午後4時25分 委員長宣告
4. 協議事項
 - (1) 町民説明会および講演会を受けての意見等について
 - (2) 執行部への説明及び資料請求について
 - (3) 次回委員会の開催日程について

議 事 日 程

令和7年2月10日(月曜日) 午後4時25分 開議

1 委員長あいさつ

2 議長あいさつ

3 協議事項

(1)町民説明会および講演会を受けての意見等について

(2)執行部への説明及び資料請求について

(3)次回委員会の開催日程について

4 その他

出 席 委 員(11名)

委 員 長 山 田 徹

副 委 員 長 広 川 大 介

委 員 谷 口 鈴 男

委 員 岡 本 隆 子

委 員 高 山 由 行

委 員 伏 屋 光 幸

委 員 奥 村 悟

委 員 清 水 亮 太

委 員 鈴 木 秀 和

委 員 可 児 さとみ

委 員 鈴 木 篤 志

その他出席した議員

議 長 大 沢 まり子

職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長 日比野 浩 士

議会事務局書記 井 戸 芳 枝

委員長(山田徹さん)

皆さんお疲れ様です。

それではこれから名鉄広見線(新可児～御嵩駅間)問題対策特別委員会を開催させていただきます。

講義に引き続きというところで若干お疲れのところとは思いますが、スムーズに議事を進めまして5時までに終わりたいと思いますので、よろしくお願い致します。

それでは議長あいさつをお願い致します。

議長(大沢まり子さん)

皆さん長丁場で大変お疲れ様です。

今日は2回目の特別委員会ということで、先ほど先生のご講義も受けまして、しっかりと今日から議論を重ねていきたいと思いますので充実した委員会となりますよう、よろしくお願い致します。

委員長(山田徹さん)

それでは協議事項に入らせていただきます。

まず、先日行われました3日間の町民説明会及び今日の講演会を受けて、ご意見がある方、端的によろしくお願いしたいと思います。

高山由行さん。

委員(高山由行さん)

先ほど先生に色々講義を受けた中での感想は後ほどですけど、私先ほど先生の前でも言いましたけれども、実際に議員としての心の内は本当に決めかねているというのが正直なところですよ。気持ちは皆さんと100パーセント一緒です。名鉄は残さないかんものだと思っておりますが、先ほどの先生はお金のことは二の次だと、公共サービスだということなので、ちょこっとその辺も加味しました。自分の心を決める一因にはなりますが、今私が思っているのは、この半年間で御嵩町議会として町民に対して訴えていくことが色々ありますし、最終判断するのは6月議会だと思いますが、その間にまだ何か出来ることがあるんじゃないかという思いもあります。

この間、住民懇談会の中で岡本さんが良いこと言ったなという言葉があります。やっぱり議会も町長も、御嵩町民がどういう意見を言うか見とるよ、聞いとるよという言葉です。まだまだ15年そういうことも色々皆さんも聞いておりますが、そこら辺のところは足りないかなという思いがあって、まだ色々な立場の人と顔を突き合わせて聞く機会があればいいなどは正直なところ思っています。自分の意見を最終的に決めるために。以上です。

委員長(山田徹さん)

その他ございませんでしょうか。

清水亮太さん。

委員(清水亮太さん)

先ほどの講義について、自分の視点が広がったな、いい講義だったなと思いました。その中でクロスセクター効果についてということで費用便益分析、過去も似たようなことをやられているかなと思うんですけど、資料があるに越したことはないので、こういうことも早急にやって。自分の思いだけで言うとは存続なんですけれど、それを例えば議員の考えかと言われたら当然しっかりと根拠を持って話さなければいけないので、情報もしっかり集めて分析を進めたいなということなんで、こういう分析もどうだということから、ちょっと分析自体も勉強をしなければいけないのは当然なんですけれど、こういう資料を増やしていく努力をしなければいけないというのが今の思いです。

委員長(山田徹さん)

その他意見ございませんでしょうか。

奥村悟さん。

委員(奥村悟さん)

今日の先生の話聞いてるとごもっともだなという話ですけど、例えばこの前の説明会で億単位の話が出て、1年で1億 8,000 万円、15年で17億 6,000 万円、バス転換すると 6,400 万円くらいで済むと、数字を言えば庁舎の話もやっぱり億という金額が出てしまうとそれで引いてしまうことの中で、今伏見の辺りで 7,000 万の数字がどれだけ負担をして名鉄を残すのかという話もあったりして、本当に金額ありきで行ってしまいますので。私もやっぱりバスよりも名鉄の存続の方がいいかなと個人的には思うわけですけど、これも色々な住民の意見を聞きながら、この前の説明会の中でもバスに転換した方がよいという意見の人もありましたから、もう少しこの数カ月の間で住民の声を聴きながら、自分なりにどういう風がいいかなと先ほども出てました第三セクターの話もありましたので、大変先生が良い話をしてくれましたから、そういったことも考えながら今後色々な住民の意見も聞きながら私なりに個人的なものも含めながら議会の中でも意見を言っていきたいなと思います。

委員長(山田徹さん)

はい、ありがとうございます。

岡本隆子さん

委員(岡本隆子さん)

私は全然揺れてなくて存続だと信じています。今日の先生の話をお聞きして、採算は事業者側の見方というのと、それから重要なのはサービス水準と言われて、ちょっと目から鱗でした。高山委員も言ってくれましたけど、住民は残した方がいいって思う人がとっても多いんですけど、新聞報道等で町が大変お金がかかるという話を聞くと、というか新聞報道で住民は半ばあきらめていて、そう思っ
ていても説明会ではなかなかお金のかかる話なので残してって言えなかったんじゃないかなと思います。今後ですけども、さっき言われた名鉄を運行しておいてその間に新会社を作ったという話だったんですが、もうちょっとその辺のことを私は勉強したりしないかなと思っています。以上です。

委員長(山田徹さん)

はい、ありがとうございます。

その他いかがでしょうか。

委員長(山田徹さん)

それでは皆さん、はい、鈴木秀和委員。

委員(鈴木秀和さん)

たまたまちょっとスケジュール帳を先に見ちゃって申し訳ないんですけど、今日がもう2月10日ですよ。3月19日に取りまとめの予定なので、はっきり言って時間が1カ月しかない。だからそんな難しいことは出来ないと思うんです。ですから気持ちと方向性を出すくらいが精一杯かなという気がしております。以上です。

委員長(山田徹さん)

鈴木篤志委員。

委員(鈴木篤志さん)

今日も勉強させていただきましたけれど、説明会の冒頭で町長が今まで名鉄に対して町民の方々の色んな団体が頑張ってくれたという話をしてもらったことは、すごく町民の力に、今まで名鉄盛り上げて来たんだなというのがありますし、町民も前向きな話というのが多かったと思うんですよ。やっぱり僕みたいに商工会、商売やっている人間からすると金額の問題はすごくシビアに考えてしまうとい

うのがあるんですけど。今日の講義の中で電車を利用しない人も道路は利用するだということに
すぐ電車にならない人たちの説得力というかそういうのもあると思うので、そういったことをもっと
色々と覚えていって町民に説明出来れば納得してもら要素とかも出来るんじゃないかなと思いました。

委員長(山田徹さん)

はい、ありがとうございます。

他よろしいでしょうか。

可児さとみ委員。

委員(可児さとみさん)

講義を受けて本当に住民へのお金ではない公共のサービスという風に考えれば投資ということですが、
ごく納得出来たんですけど、行政側の説明会ではすごく資金が乏しいというか将来にだんだん基金
を使っていってもこれだけしか払えないというような、そこが結構クローズアップされて住民がそこ
の部分のすごく捉えられて、バスで致し方ないかなというような意見が多かったんですけど。私自身
としても小さい頃から名鉄に親しんでおりますので存続の方向なんですけれども、高山委員が言
われたみたいに実際皆さんの声をどれだけ聞いているかという所が少し不安があるので、期間が短
いので特別委員会で皆さんの意見を聞ける機会があるかどうかは分かりませんが、そういう努
力はしなければいけないかなとは思っていますし、行政の説明で金銭面がクローズアップされてし
まったので、皆さんが言われたようにクロスセクター効果というか便益を計算するという所で、どう
いったこの先なるか、名鉄が無くなったらどういうことになるのかという部分ももうちょっと詳しく分か
りやすく住民が聞ける機会があれば、また考えるきっかけになるんじゃないかなとは思いました。

委員長(山田徹さん)

その他いかがでしょうか。

[他に意見出す]

委員長(山田徹さん)

それぞれの思いや意見があると思います。そこでレポート式にして次回の委員会までに、期間的には
2月14日金曜日までに各委員の思いがあれば、レポート A4で2枚まで、無い人は結構です。何も出
さなくても結構ですけど、12ポイントで1枚につき 800 文字、1,600 文字までということで制限さ

させていただきますので事務局まで出していただくようお願いします。

〔 提出は全員かと問う意見があり〕

委員長(山田徹さん)

ある方で結構です。ご意見ある方、まだまだ喋りたい思いがあるかと思いますけれども。今の思いがあればということです。よろしいでしょうか。お願いします。

それでは2番目の議事に入らせていただきます。

執行部への説明及び資料請求についてということで、これも皆さんそれぞれで今言ったクロスセクターの詳しい内容だとか、先ほど講演会でもありました、それが可能であるかどうかは分かりませんが、そういった請求の部分も併せてこれも2月14日までに、こういった資料が欲しいということで、次回の委員会と言いますか協議会を委員会の前にやろうかなと思うんですけど、その時に執行部からの説明も出来ればしていただこうかなと思います。そういった所も含めまして今週中に資料請求の方もしていただきたいと思いますので、各委員さん事務局あてに資料請求あればよろしくお願い致します。

はい、清水委員。

委員(清水亮太さん)

ちょっと覆すようなことを言って申し訳ないんですけど。土日またぐので月曜の朝までというわけにはいかないですか。本当に忙しくて。

委員長(山田徹さん)

今、土日をまたぐというようなことがございましたので、それでは17日の月曜日朝9時までにレポートも資料請求もということでお願いします。

奥村委員。

委員(奥村悟さん)

デスクネッツで送ればいいですか。

委員長(山田徹さん)

デスクネッツで送ればよろしいかと思います。

レポート及び資料請求については以上でよろしいでしょうか。

それでは今後の予定、次回委員会の開催日程について3番目に入らせていただきます。

お手元に資料が開催予定スケジュールということで配らせていただきました。かなり無理と言いますか、難しいかなと私も思いますけれども、出来るだけこの予定に沿って少しでも中間報告になるかもしれない、3月19日までに一定の報告を上げていきたいと思いますので、ご協力のほどよろしくお願い致します。

ご異議ございませんでしょうか。

[異議なしという声あり]

委員長(山田徹さん)

異議なしということで協議事項については全て終わらせていただきます。

その他ご意見ありましたらお願いします。

高山委員。

委員(高山由行さん)

すみません、これ要望とレポートを書けばいい、先ほど発言しました、もう少し議会として人の意見を聞きたいという私と可児さとみさんも同じ意見だったと思いますが、そこら辺の機会は委員長としてどうしますか。

委員長(山田徹さん)

すみません、暫時休憩です。

午後4時40分 休憩

午後4時46分 再開

委員長(山田徹さん)

休憩を解いて再開します。

先ほど、その他意見ということで各種団体との懇談会という希望がございましたが、これは今後の協議の進行上必要であればまた協議させていただきたいということでお願いします。

今後の委員会の日程の公開につきましても、これも積極的に公開をしていくということで扱っていきたいと思いますのでお願いします。

それでは本委員会にあります議事については全て終了させていただきますが、その他よろしかったでしょうか。

〔 なしという声あり 〕

委員長(山田徹さん)

はい、ないということですので、今日の特別委員会はこれにて閉会させていただきます。

どうもありがとうございました。

午後4時47分 閉会

上記のとおり会議の経過を記載して、その相違のないことを証するため、ここに署名する。

令和 年 月 日

会議録署名者

名鉄広見線(新可児駅～御嵩駅間)問題対策特別委員長 山 田 徹